

昔はね、あそこはね庄屋さんでね、  
百姓は蔵の中にお米を入れた。

それがいまの民俗資料室の場所。

そのあと河原町の公会堂になった。

遊びに行ったよ、**マキの木**に登ってね。

まだあのマキの木がちいーさかっただよ。

そいだもんでそれに登って、はあ、

今から70年か、80年も前だよ。

85才男性

男性は川越街道で生まれ育ち、子どもの頃は現在の旧桜井家住宅の庭でよく遊ばれたそうです。そのころ、マキの木は高さ4mか、5mくらいだったそうです。幹回りは「大人の手をぐるっとまわしたくらい」なので1.7mほどでした。現在は高さ14m、幹回りは3mに成長しました。旧桜井家住宅は明治32年に地主の住まいとして建てられました。今年で築125年になります。